

わがまち再発見!!

シリーズ 文化財の紹介

対馬市教育委員会 文化財課

0920(54)2341

『文化財庭園フォーラム』 が開催されました

去る10月16、17日に厳原町で「文化財庭園フォーラム」が文化財庭園保存技術者協議会と対馬市教育委員会の共催で開催されました。今回が第7回となるこの大会は、日本を代表する文化遺産の一つである日本庭園について、保存と活用の観点から研修と検討をするものです。これまで全国各地の庭園で開かれてきたが、平成19年に旧金石城庭園が国の名勝に指定を受けたこと、対馬藩主宗家墓所・万松院に大きな価値を秘めた庭園が存在することなどから、対馬が開催地に選ばれたのです。

16日は全国から集まった約30名の「庭師」と呼ばれる造園技師が万松院の庭園で伝統的庭園技術を用いた文化財庭園の維持管理、修復技術を披露しました。彼らは各地の寺

院や城館、名所にある著名な庭園を担当しており、優れた技術を持っていきます。一般からは40名を超える方が市内外から見学に訪れ、みるみる変貌を遂げる景色に見入った様子でした。見学会が終わる頃には長く手が入っていない庭が美しく蘇り、感嘆の声が聞かれました。

17日は会場を対馬市交流センターに移し、パネルディスカッションを行いました。壇者による旧金石城庭園や万松院庭園の歴史と価値、庭園復元の技術、全国の庭園と保護活用の状況、文化財庭園を保存継承する意味などについて発表があり、議論が交わされました。

両日あわせて約150名の人々に来場いただき、盛況の内に日程を終えることができました。パネルディスカッション後は議論を踏まえて旧金石城庭園を改めて見学しましたが、全国的に見ても非常に

特色のある庭園で、大変美しいと賞賛をいただきました。文化財課では今後、万松院庭園については発掘調査で詳しい構造を明らかにして護岸の据え直しなどによる保存修理工事で整備を進め、旧金石城庭園については文化財保護の精神に則って適切に後世に継承し、より一層多くの方に知っていただけるよう周知広報に務めて参ります。みなさんにもどんどんと利用、活用していただき、共に庭園を育てて行きましょう。



現地見学会の様子(万松院庭園)

つしま図書館情報

つしま図書館 0920(52)3900

休館日

1月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

年末年始の休館日: 12月28日(火)~ 1月4日(火)

1 新カードについて

・12月1日から、図書館カードが新しくなりました。
まだ手続きをされていない方は、図書館窓口で変更願います。

2 おはなし会について

・今月のおはなし会は12月18日(土)午後2時から開催いたします。
クリスマス特集を予定しています。
みなさんのお越しをお待ちしています。

今月のおすすめ新着本

児童書	『ふでばこのなかのキルル』 松成 真理子 / 著 ある日、おじいちゃんの筆箱の中から現われた、へんてこな生き物・キルル。ぼくとキルルの楽しい日々は永遠だと思ってたけど...。小さな龍キルルと少年の、あたたかくてやさしい物語。	『読書リレー ホームランボール』 皿海 達哉 / 著 「卒業お別れパーティー」「豆まいておくれ!」「ワンダフルレター」のほか、読む楽しさが心の奥まで届き誰かに伝えたいような、全11編の物語と詩を収録。	『クリスマスとちいさなてんしたち』 サラ・ドッド / 著 小さな町の小さな厩で、男の子が生まれました。神の御子であるイエスさまです。天では天使たちが歌い、天使のような子どもたちが拝みにやってくる...。クリスマスの心あたたまる物語。
	『ストーリー・セラー』 有川 浩 / 著 小説家の妻とその夫を襲った過酷な運命。彼女は物語を書き続けた。自分を支えてくれた彼のために...。アンソロジー「Story Seller」に発表したSide:Aに、書き下ろしSide:Bを加えた完全版。	『食べる調味料レシピ』 太田 静栄 / 著 食べるラー油、生七味、山わさびのしょうゆ漬け、おかずみそ、しょうゆの実など、食べる調味料を使った「かけるだけ」「混ぜるだけ」の極うま97レシピを紹介。人気の食べる調味料32種類の作り方も解説します。	『マンチュリアン・リポート』 浅田 次郎 / 著 昭和3年6月4日未明、張作霖を乗せた列車が日本の関東軍によって爆破された。一国の事実上の元首を独断で暗殺する暴挙に昭和天皇は激怒し、「真実」を知りたいと願った。昭和史の間に迫るミステリー。